

放射線科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	顎領域の動静脈奇形患者に対する塞栓術の有用性
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	（所属）放射線医学講座 （職名）助教 （氏名）成田晶子
研究の対象となる方	2013 年 1 月から 2024 年 12 月に塞栓術を施行した顎領域の動静脈奇形患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2026 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 顎領域の動静脈奇形の患者さんの症状に出血がありますが、この出血は時として大出血します。また動静脈奇形は増大するリスクがあります。どのような症例にどのような塞栓術を行うのが有用か、どのような合併症のリスクがあるかを検討することで、塞栓術の技能向上と合併症対策を講じ、より安全な医療を提供することを目的としています。 〔利用方法〕 カルテ情報から患者背景、手技内容、合併症、経過等を調べ、技術成功率やや臨床的成功率、合併症等を検討します。研究の詳細な方法に関する資料を希望される方は下記の問い合わせ先までご連絡ください。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療情報(年齢、性別、病変の詳細、手技内容、合併症、臨床経過等)、画像情報(CT、MRI、血管撮影) を電子カルテより収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025 年 9 月 30 日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。

場合	
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 放射線医学講座 担当者：(職名) 助教 (氏名) 成田晶子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22833)